

第1回新市の名称に関する小委員会次第

日時：平成16年1月15日（木）
第5回上越地域合併協議会終了後
会場：上越市厚生南会館 大ホール

開会

1 委員長、副委員長の選出

2 審議内容の説明

（1）新市の名称について

3 審議

（1）審議スケジュールについて

（2）「上越」の名称について

4 その他

閉会

小委員会 審議スケジュール(案)

月	日	曜日	会議名等	Aグループ	Bグループ	備考
1	15日	木	第5回協議会			
	23日	金				
	29日	木	第6回協議会			
2	上旬					
	中旬		第7回協議会			
	下旬					
3	上～中旬		第8回協議会			
	下旬					
	30日	火	第9回協議会			

Aグループ	・議会の議員の定数及び任期の取扱い
	・新市の名称
	・自治基本条例

Bグループ	・地域審議会及び地域自治組織(仮称)の取扱い
	・新市の施策及び事業

- * Aグループは、基本的に協議会開催日に小委員会を開催。
Bグループは、協議会と協議会の間で別の日程で開催を予定。

平成 16 年 1 月 15 日
上越地域合併協議会
新市の名称に関する小委員会

「上越」の名称について

昭和 45 年 12 月 15 日に発行された高田市・直江津市合併協議会だより第 2 号に「“上越”のおこり」と題して、上越のことばの起源が次のとおり紹介されています。

飛鳥時代の大化の改新によって国郡の制がしかれ、7 世紀末になると北陸地方は、都に近い国から越前（福井県） 越中（富山県） 越後（新潟県）と呼ばれるようになりました。国語辞典によると越（こし = 高志ともいう）は北陸道のことです。

この越後も、戦国時代の初期から米山以南を上郡（かみごおり）、信濃川流域を中郡、阿賀野川流域を下郡と区分され、それぞれ上越後、中越後、下越後とも呼ばれるようになりました。

さらに、いつの間にか上・中・下越後の「後」の字がとれ、現在の上越、中越、下越の名が生まれました。

この上・中・下越も、京都に近い順につけられたものです。